

## 具体的な事故例

### ■品名／型式

窓手すり(手すり I 型)／T-1812-D

(製品使用期間:約20年)

### ■事故の内容

幼児(5歳)が、住宅の2階に設置された窓手すりに乗り出したところ、窓手すりの縦格子が外れ落下して軽傷を負われました。

この窓手すりは、幼児が乗り出したときの荷重で、約20年にわたる使用により腐食していたリベットが破損し、窓手すりの笠木から縦格子が外れ、落下したものと推測されます。特にこの製品を設置した住宅は、塩化物源泉の湯気が上がる温泉地域にあり、アルミ合金の腐食が促進されたことも一因であったと考えられます。

経年劣化による事故とみられ、他に同種事故は発生しておりませんが、安全性を考慮して、継続的なメンテナンスをお願いいたします。

### ■外観図(写真等)

※. 消費者の方への留意していただく事項

